

「コウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ (DP915635)」に係る食品健康影響評価に関する審議結果(案)についての意見・情報の募集結果について

1. 実施期間 令和6年9月4日～令和6年10月3日

2. 提出方法 インターネット、ファックス、郵送

3. 提出状況 1件

4. 意見・情報及び食品安全委員会の回答

意見・情報*	食品安全委員会の回答
<p>特異な虫の腸を損傷させる成分が人の腸内細菌に影響を与えないとは言いきれないと思われま</p> <p>す また遺伝子を操作したものを摂取することで受ける影響も未知数なだけで安全が確認されたワケでも無いのですから人体や生死に関わる重大な問題は軽々に判断しないようお願い申し上げます</p>	<p>遺伝子組換えにより本系統で発現させる殺虫タンパク質については、人工胃液及び人工腸液を用いた試験で消化されることを確認する等、ヒトの安全性への影響に関する慎重な審議を行いました。</p> <p>また、食品安全委員会における食品健康影響評価では、導入された遺伝子若しくは挿入されたDNAの性質又はそれが挿入されたゲノムの変化に基づき、遺伝子組換え食品(種子植物)の性質の変化を科学的に予測することが可能であること、既存品種と遺伝子組換え体の相違を十分に比較し得ることといった要件が満たされる場合に、初めて評価が可能となるとしています。</p> <p>本系統についても、比較対象となる既存品種の安全性を確認しています。そのうえで、遺伝子組換え体と既存品種との相違に関する事項に加え、挿入DNA、遺伝子産物及びコンストラクトの構築に関する事項、挿入DNAの供与体に関する事項、既存品種の代謝経路への影響に関する事項、遺伝子産物のアレ</p>

	<p>ルギー誘発性に関する事項等を確認しました。</p> <p>その結果、本系統は既存品種である非組換えトウモロコシと比較して新たに安全性を損なうおそれのある要因は認められなかったことから、人の健康を損なうおそれはないと判断しました。</p>
--	---

※ 頂いた意見・情報はそのまま掲載しています。